

7人の新市議団 活動スタート！

9月13日投票で行われた市議選挙で7人全員の当選を勝ち取り、25歳、31歳、そして教職員OBというフレッシュで力強い3人の新人を迎え、新しい市議団がスタートしました。

10月臨時議会を経て長野市議会の体制も決まり、公約実現に向けて全力で頑張る予定です。一層のご支援をお願いいたします。



12月議会 11月27日～12月15日 新人議員も質問予定。傍聴にお越しください。

議員紹介 担当委員会が決まりました



野々村ひろみ (団長)
福祉環境委員会／まちづくり
対策特別委員会／議会運営
委員会／長野市社会福祉審
議会委員



小林よしかず (幹事長)
経済文教委員会委員長／総
合計画等調査研究特別委員
会／議会運営委員会／長野
市都市計画審議会委員



あべ孝二 (副団長)
総務委員会／農林業振興対
策特別委員会／農業委員会
／長野広域連合議会議員福
祉環境委員・議会運営委員



佐藤くみ子 (副団長)
建設企業委員会／公共施設
在り方調査研究特別委員会
委員長／決算特別委員会／
北信保健衛生施設組合議会



黒沢清一
経済文教委員会／まちづくり
対策特別委員会／決算特別
委員会／千曲衛生施設組合
議会議員



滝沢しんいち
総務委員会／公共施設の在り
方調査研究特別委員会／長
野広域連合議会議員／長野
市都市内分権審議会委員



おいで光
福祉環境委員会／総合計画
等調査研究特別委員会／議
会報編集委員会委員

正副議長選挙について

新会派「改革ながの・市民ネット（略称：改革ネット）」とともに、新友会に対して「正副議長は同一会派から選出しないこと」などを申し入れし、正副議長選挙も協力して取り組みました。

議長選挙には日本共産党・野々村ひろみ市議団長、副議長には改革ネット・池田清副代表がそれぞれ立候補しました。

議長選挙で野々村ひろみ議員は、「投票率向上を目指し、市民や若者の意見を聞く、市政参加の機会を増やすこと」「安全保障法制の強行により、立憲主義、民主主義が危機に瀕している中で、身近な市議会が市民の暮らしに寄り添い、信頼に応える事ができるよう最大限の努力をしていきたいと思います」と所信表明を行いました。過去最高の15票を得ることができました。

公約実現をめざして当面の活動

- ・国保料、介護保険料の引き下げをめざして、学習会を開催します。
- ・中山間地の活性化をめざして、関係者との懇談会を開催します。
- ・「反貧困ネットながの」などの団体と協力して市民生活擁護の活動に積極的に参加します。
- ・戦争法廃止に向けてスタンディング、デモ、集会に積極的に参加します。



芋井45号線の災害復旧について 現地を調査

芋井45号線が神代断層地震による市道の災害復旧工事の最中、8月と9月の2度の集中豪雨による新たな法面の崩落が起き、災害復旧費の補正予算が盛り込まれました。14日午後、さっそく党市議団（野々村議員・佐藤議員・おいで議員）として現地の調査をおこないました。

崩落した市道の直上には神代断層地震によって被害を受けた住宅があり、今回の新たな2回の崩落によって庭の半分が崩れ、さらに家の土台にまで迫る崩落が起きていました。

また、市道の直下の住宅の裏にも土砂が崩れ落ちていました。

住人からは、「いざという時、すぐに逃げ出せるように服を着たまま寝ている。心が折れそうになっています。市道の崩落で家に車を入れることもできない。車に乗って大回りをしなければ、すぐ隣の家に回覧板を回すこともできない。これから雪が降れば家から出ることもできなくなる。とにかく復旧工事を急いでほしい」と切実な要望が出されました。